

|       |                 |         |   |     |         |     |   |     |      |
|-------|-----------------|---------|---|-----|---------|-----|---|-----|------|
| 科目名   | キャリアデザイン 2      |         |   |     |         |     |   | 年度  | 2025 |
| 英語科目名 | Career Design 2 |         |   |     |         |     |   | 学期  | 後期   |
| 学科・学年 | A I システム科 1 年次  | 必／選     | 必 | 時間数 | 30      | 単位数 | 2 | 種別※ | 講義   |
| 担当教員  | 小林彰人            | 教員の実務経験 |   | 無   | 実務経験の職種 |     | — |     |      |

【科目の目的】

ITの技術は転換期にあるため、今後必要とされる人材は、知的好奇心を持ち、興味を持った事柄についてはその深層まで探究することができる人間である。さらに、多様性が求められる昨今、学生とは異なる環境にいる人との交流を持つことが多様な価値観を持つ他者への理解につながる。本講義では学生の知的好奇心を刺激すること、他者に対する想像力、発想力を養うことができる。

### 【科目の概要】

キャリアサポートセンターからのバックアップを受けガイダンスを行い就職活動全体の流れを確認する。企業の採用担当者など外部講師を招聘し業界の生の声を聴くとともに、面接官から見た面接のアドバイスを受ける。履歴書の作成、模擬試験、服装対策のセミナー、先輩の体験談を聞き、最後に模擬面接を行う。社会人としてのマナーとルールを再確認し、主に就職するための履歴書の作成、アポイントの取り方、グループ模擬面接を実施する。

【到達目標】

就職活動の手順を理解し、自分でスケジュールを立て、受験する会社を自分で選べること。自分をアピールできる履歴書が書けること。一般常識・適性・作文などの筆記試験に合格できること。社会人としての身だしなみを整えられること。個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に合格できること。そして何より、希望する進路に向けて自ら積極的に行動できるようになることを目標とする。

【授業の注意点】

社会人として働くことを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。各回の終了前に数問の適性試験を解く時間を設けて問題に慣れる時間を設ける。ガイダンス及び各種セミナーの実施はスケジュールによって変更があり得る。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は成績評価ができない。

評価基準＝ルーブリック

| ループリック<br>評価 | レベル3<br>優れている                                |  | レベル2<br>ふつう                                       |  | レベル1<br>要努力                           |
|--------------|----------------------------------------------|--|---------------------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 到達目標<br>A    | 就職活動の手順を理解し、自分でスケジュールを立て、受験する会社を自分で選ぶことができる。 |  | 就職活動の手順を理解しているが、自分でスケジュールを立て、受験する会社を自分で選ぶことができない。 |  | 就職活動の手順を理解していない。                      |
| 到達目標<br>B    | 自分をアピールできる履歴書が書ける。                           |  | 自分をアピールできる履歴書が部分的に書ける。                            |  | 自分をアピールできる履歴書が書けない。                   |
| 到達目標<br>C    | 一般常識・適性・作文などの筆記試験に毎回合格できる。                   |  | 一般常識・適性・作文などの筆記試験に合格できる。                          |  | 一般常識・適性・作文などの筆記試験に合格できない。             |
| 到達目標<br>D    | 社会人としての身だしなみを常に整えられる。                        |  | 社会人としての身だしなみを整えられる。                               |  | 社会人としての身だしなみを整えられない。                  |
| 到達目標<br>E    | 個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に常に合格できる。       |  | 個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に合格できる。              |  | 個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に合格できない。 |

【教科書】

# キャリアサポートブック

【参考資料】

無し

【成績の評価方法・評価基準】

以下の事項を総合的に評価する。

- ・課題の提出状況、課題から判断する授業理解度、授業出席率、授業への参加態度

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

